4月の前橋競輪

4月の前橋競輪は27日から当市営で次 のとおり開催されます。 (経済部企業課)

3日。

こうした私的生活といえども

りに伝統的であり、慣習的では めに費している時間や精力が余 問題は、こうした家族生活のた

ないか、という点にある。その

第2節

の物質生活のみではない。家族 必ずしも食うため、生きるため

合選化によって全力気息生活

とが、困難だが重要なことなの に同けなければならぬというこ

もある。親類蘇者との交際だけ

27日。 5月 28日。 29日

4日。

それでもおいつかないくらいで

なる大低

ーシリーズ

力と配慮を傾けつくしているが

れは七のために多くの精

心器

市心の一つだけをとつても、

いいって

一公明

そのため

からである。家庭生活と職業

うる前に、いろいろの人間であ する。なぜなら、人間は、良で 高減のなかで最もおくれて発達

それだけに、家庭の主張などが

人間関係の組織活動であつて、

人々の

済問題ではなくて、根本的には

愛や義理人情の問題でもある。

公民意識は人間のもつている

でも、単に金銭だけの問題だけ

政

道

る。これこそ各人が、ことに主

職業生活についても同様であ

人が一家を変えでゆく恒常的な

でなく、人間としての徳義や原

職業生活といえども、単純に経 収入の源泉であるからである。 公民意識の向上のために

ものがあります。

においても決して素調を許さない び地方用政の情况からみて来年度

ある。こうした私的生活のため

売んどすべての時間と苦労と

払われていて、公民生活への

刀がないのが実情である。



前

信

加德市田。则二十五省加

第 百 六 + 號

2月1日 現 在 173,397 83,334 90,063 34,333 3月1日 現 在 173,457 83,392 90,065 総 数 市の人口 男女響数 34,334 昭和32年3月1日現在 人口穩數 … 172, 世 帶 数 … 34, 也 172,105 34,045

0 消費的經費を節減し は、三月十一日から開会、二十四日閉会、何れも原案のとおり議決との予算および、これに伴う各種重要諸案を審議する市議会定例会昭和三十三年度の一般会計予算を始め各種特別会計水道企業関係な 四十八円でその内容と、特別会計水道企業予算は次のとおりです。 されました。成立した一般会計予算は総額十億八千六百六十八万百 (尤も事業繰越の関係で千二百二十二万六千四百円の追加予算が同時に議決 健全財政を確保

置が講ぜられるようになつてから 呼ばれ、その再 葉について 特別措 型方角度について全国的に危機が 一年、また現下のわが国、経済及

市長予算編成方針說明 九年度において赤字を生じました 続することを基本と致しておりま てももちろん、その方針を堅持存 保することができた次第でありま 既在の赤字解消に多力し、ようや す。而して昭和三十三年度におい く昭和三十一年度に健全財政を確 が、その後市政の発展を図りつつ 当市もで多分にもれず昭和二十

三十三年度においては一層行用政 運営の合理化に努め、もつて新ら の下に事業の必要性並びに緩急度 ないよう万全の指置を誘すべく、 全く新らしい観念、新らしい感覚 しい市の建設事業の遂行に遺憾の とのような状況にあるので昭和

を

治分検討の

上に
収支の
均衡を

国一税の

好条件

が

にれた

というわけ

で あります。 これは決して本年度において減

がないところでは、国家は相勢 **公民的立場をつくり出すべきか** ある。 とれが現代の大きな問額なので 公民生活なく公民意識の支え

の道具となり、政治は職業化す 売買取引に堕してしまう。チ 治でも利権屋や政治プローカ そうであるのではなく、政党政 る。封建制度や専制政治の必が ドン屋のひろめ式の選挙運動 三回される。選挙はそうした

のために、殆んどすべての全力 行動の仕方を固定化し狭隘化し 制度のように、人々の考え方や が奪われてしまう。問題はとう して、職悪生活があたかも封縄 ての職業生活を包む広野である てゆくことにある。これをどう して克服し、乗り越えて、すべ を図らればならない(評論家) ならればならない。家族と職業 行われるのも故なしとしない。 とを包みながら、それを越える

されましたので合計十億九千八百九拾万六千五百四十八円となりました。) 般にわたる改正が予想せられてお とに意を用いた所存であります。 り、真に市民の福利増進を図ると も未確定の上、地方行財政制度各 算の編成に当りましては国家子算 かかる所信のもとにおける本子

三億八千九三一十三万余円となり

三十二宣一方円に対し、本年度は

その結果、昨年度投資的経費三億

るだけ計上することに努め、

他面子出におきましては、市民

いという苦心の施策でありまして

に多少なりともうるおいを図りた

との点は、納地成績の向上により

の確保を報告するものであり

た市民税の減税について昭和三十 て新市としての一体化、建設の 改正の僅定をまつて対処すること 111年度の権拠 福業を適用すること 次第でありますが、特に本年は数 りますが、これらの改正に伴う所 の負担軽減を図りたいと思うので 万円の減税を実施し、もつて市民 によって、 草座に比し、約二子 年来市議会の短い要望もありまし 追加更正措置はいずれも制度 一応現行制度にもとずき子 万円余となった次第です。

わねばなりません。 の原度一杯を取り上げたものとい

れておるので、昨年同様一抵計上 は、後に述べますよう十分留意致 学る芸行会、負担等については 温識を講じたいと考えておる次第 しまして、西で健食部政を崩すと あります。また他の語の体等に うなしどのないよう学の方金の しかし、その製行に当りまして た次第であります 藝術、競馬の通行を学定しており 漫大会については 理学度 同様、

次に最入蔵出の大圏について申

おいてさきに述べた通り、昭和三 十三年度の選拠極掌を用いて市民 りますが、所得税の減免に伴う指 の税負担の軽減を図つた次第であ 直殺スについては、

市民

約一一%であるところの五千七百 ので、全面的に再検討を加え、特に 経費の節減を図らればなりません このためには本年度は特に消費的 のであります。 二十二万余円の増額となつておる もので、その整額は十億八千六百 しつつ市民経営の均衡をはかつた 蔵田の均衡がされているというこ することに子定致しております。 集中管理、食糧費の統制等を実施 の効率的な網成を図りましたが、 との外に財政と経済の関係を考慮 したがつて、この子算は単に歳入 文書集物及び物品購入出納事物の かようにして、年間子算として

約十一・六パーセント、一億一千 のであり、本市の財政規模からそ 当初子鼻としましては最高のも これは、草壁度当初学真に比し のままと致しました次軍でありま

歳入に騙する事項 **企業については、基準でに** 変に伴う増員並びに

のでありますが、それでも一億八 増六名を見込んだ外は現員を基礎 五中、水場等数に任ら用着員の 李/整治に行う数前 | 名及び

蔵出に関する事項

囲で計上し多めました次第であり **岡事が空中方円、街路事が** り、建設関係において、道路、精消防庁舎の利認一千万百万円分 果、用無水崎の新設並びに改修 の継続事業二千二百万円、公 万円余り、戦災復襲都市計

業盲八万円、あむせて、一億四千 百九十万円、防火雞樂帶並成事業 八百七十七万円、公宮住宅建設 二十八万円、失業対策事業 二字 不百余万円であります。 代の月の見会でまざ三七 王言元十一百、弊,石气、

第五中学校 なお、これ等に元当する財源とい 方円金り、開東

教育關係

☆猛犬に注意 (郵便週間) 素便やさんにとつては、小さな犬 大きく見える。 0

高級関係一手

十八万余円と相成つておる次第で

については現実に則するよう劣め なお、誤ぶの適正と課表物件の捕 一般の滅底を図ら収入の 無、市債等の特定国際 の語点を留意し、 ります。 合理的な記り しかしながら、今後とも人員の

業を執行するに当つては、その承 なお一層の獲得に努めると共に 関係方面に対し強力に働きかけて ましたが、その確保につきまして において製行致したい所存である 認または決定をまつて、その枠内 登事業の所管行政庁、その他 出にあつては冗貴の節属を図り特 を定めて節減いたしたいと思う次 に食糧費の支出にあたつては、さ いと存じておるのであります。 きに述べたとおり一定の支出基準 図つた次第でありますが、その交 に単価の検討を行い経費の節減を に積極的に努力し記蔵に努めたた 美、物件費については金面的 並びに事務の簡素化

をも野家いたしましたが、市民サ **ービスの趣旨に刺つとり大体従来** については当該営造物連営署又は ととを特につけがえて申し上げる 当該事務量に伴ら行政費の増加等 使用料及び手数料等の形が収入 易な補助依存におち入ることのな いては新市建設の促進のために真 いように留意し、投資的経費につ を最も効率的に実施致したいと存 経費は更にその内容を検討し、安 美国康並びに原安田金を伴う 七万円、労働対策

以上のような状況下における本中 度子草の内、主な事業は次のとお 建設關 係 その他一

百万円、旧市或事業実施予定分五、 計製出金が、新市域事業実施分元分五、 計製出金が、新市域事業実施分元分五、 では、第一位のでは、第一位のでは、1000円のでは、10000円のでは、1000円のでは、10000円のでは、1000円のでは、10000円のでは、10000円のでは、10000円のでは、1000円のでは、100 電話楽説が百万円、 本年度支払額が三百 円、乗島公園地元川 **号**戸、公置

れを計上し得たと思うものであり る話事業は概ねこ ◇保健衛生運動(四月-五月) ◇緑化週間(一日-七日 ◇緑化週間(一日-七日

町八十八十八万円であります。 購入が官五十万円 に古りの見込 - 星结 二 士石門、墨苑 自九十八万円 然保険税の増和によるべきであ 運営に心痛いたしておる次律で 従って本来ならば値上も分は当

古古、敬差

会であり、この

社會關係

行された地方所政法の一部改正の 迎つとも本年度より新られ

◇結会教育週間(十五日 ◇発明週間(十五日 **◇公明選挙運動** 十五月五日)

社会体育、公 是 至 言 子 言 子 豆士八万円、計士億八千六豆 地方受付否は九千万円、暴入金石 科四千二百七十四万円、市債が約 「億一千万円、その他「億」子四 三二十一万円、使用科及び手数 億五十 財産収入一子

以上が一般会計予算の大要であり ついては一言で説明申し上げます 年即五、三十三年度で達成する見 について相当の増税を行うととも 民健康保险費並びに公益費屋費に に赤字座消に軍点をおいて保険税 手が、つぎに特別会計の内、国 重加人者の除外等を行つた結 国保事芸計に治いては剪筆度 一般会計よりの極大金の増削、 治二万年計画も一万

京子で言えて云 通しがついたという良好の成績で

十万円、機械官

·治皇華 脱名十一万円 医療費の単価で訂による作上。とは加し、これに加えて三十三年度は 家断増等の関係で医療費は手々増 しかしながらで承知の連り受診 きありまして、嘘にその財政

般關係には 円であります を行つて参りましたので、この 認識も向上している折柄、本年度 目標さして必要経費四千八百四 等であるました旧に実施にう を戻すこととし、な岩数年来の ては、本年十月一日を事悪開始の する被保障者に及ぼす心理的 Pを計上して子類編成を行う

4月のこよみ

民 登 あなた の住 所をはつきりと。住 所 が変ったら十四 日 以

內

E

住